

会議	第2回 坂井市行政改革推進協議会		記録	承認
日時	令和6年3月21日 (木) 午後2:00～		事務局	財政課 高倉課長
場所	坂井市役所 1階 交流ホール			
出席委員	井上会長、半澤委員、関委員、鹿島委員、高野委員、佐藤委員、柏山委員			
欠席委員	刀根委員、赤土委員、牧野委員、平田委員			
事務局	新開副市長、松本総務部長、高倉財務部次長兼財政課長、野路行政改革参与、財政課福田課長補佐、同課近間課長補佐、同課小林課長補佐、同課水島主査			
資料	資料1 坂井市行政改革の取り組み状況について 資料2 公共施設マネジメントについて 資料3 令和6年度予算の概要について			
I 開会	1 開会	財政課長	<p>只今から、坂井市行政改革推進協議会を開催いたします。</p> <p>本日の進行を担当します、財政課、高倉と申します。よろしく願いいたします。</p> <p>本日はお忙しい中、ご出席をいただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>会議次第に従いまして進行させていただきます。</p> <p>なお、本日、刀根委員、赤土委員、牧野委員、平田委員におかれましては都合により欠席のご連絡を、半澤委員からは遅参のご連絡を頂いておりますのでご報告いたします。</p> <p>では井上会長から招集のご挨拶をいただきまして、その後は会長の進行で進めていただきたいと思います。</p> <p>会長お願いいたします。</p>	
	2 会長あいさつ	井上会長	<p>皆さんこんにちは。</p> <p>本日は令和5年度第2回の坂井市行政改革推進協議会への開催をご案内いたしましたところ、お忙しい中ご出席いただきましてありがとうございます。</p> <p>北陸新幹線がいよいよ開業いたしまして、その熱気が残る中お邪魔することができてありがたいかぎりでございますけれども、開業の日は自宅でテレビをつけていますと、どのチャンネルでも福井がとりあげられている。開業の瞬間が生中継されているところを目の当たりにして、いよいよ開業したことを実感したところでございます。そしてまた、日が経たないうちに福井にお邪魔することができて、変化を感じるところであります。</p> <p>坂井市にとりましては、観光客の増加が大きな期待となってくると思うわけですが、この行政改革におきましても観光振興のために行政機関としての基盤をしっかり固めていくことが、観光振興に当然かかわってくると思っております。交流人口の増加が、坂井市にとっての大きな課題にもなっているように思いますので、そういうことにもつながる行政改革として、これから新しい坂井</p>	

I 開会	2 会長あいさつ	井上会長	<p>市の発展を後押しするような行政改革になればいいなど考えております。</p> <p>本日も皆様からの忌憚ないご意見を賜りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。</p>
II 会議	3 協議事項 (1) 坂井市行政改革の 取り組み状況につ いて	井上会長	<p>それでは、次第に基づきまして進めさせていただきます。まずは、協議事項ということで3つの議題がございます。最初の議題は、坂井市行政改革の取り組み状況についてでございます。事務局からの説明をお願いいたします。</p>
		事務局	<p>【資料1】坂井市行政改革の取り組み状況について説明</p>
		井上会長	<p>取り組み項目が多くございますけれども、その中で特に重要な項目に絞ってご説明をいただきました。これから皆さんにいただくご質問、ご意見に関しましては全体を通じて気づいたところ等々いただければと思いますので、どこからでもご質問、ご意見をお願いしたいと思います。いかがでしょうか。</p> <p>私の方から聞かせていただきます。</p> <p>これは書き方の問題ですが、2ページの13、14、15、16までこの4つが並んでいるので、なんとなく感じたところですけど、13、14、15は計画を作ることが目標になっていますよね。16番は計画を作ることとそれを実行することになっていて、当然実行は計画を作成したあと期間中に実行することになりますので「取組中」になる。ただ13、14、15も計画を作って終わりということではなく、やはり同じように実行していくものだと思います。計画を作ることが目標なのか、計画を実行することが目標なのかを考えると、項目自体はすでに決まっていることですから内容を変えることはないのでしょうけど、取組状況などに関しては達成以降のことについても言及されるとよいのではないかと思います。14、15には実施していくことを書かれていますが、その辺を表現していただくとよかったですかなと思います。</p> <p>それから、次世代型地域交通に関してですが、これは質問です。まだ取り組みが始まってあまり時間が経っていないと思うのですが、想定していた利用状況と実際の利用状況、このあたりがどうなっているのかを教えてくださいたいです。細かい数字はなくても大丈夫です。</p>
事務局	<p>まず稼働日数については、令和5年4月から令和6年3月までで242日の稼働を予定しております。利用者数は2月現在で15,163人となっております。予約の方法は電話予約とアプリの予約が可能です。</p> <p>内訳としては、電話予約 11,872人 アプリの予約 3,291人となっております。</p>		

II 会議	3 協議事項 (1) 坂井市行政改革の 取り組み状況につ いて	井上会長	<p>アプリなどは高齢者にとっては使いやすいものではないとなかなか利用していただけないのではと思いますが、現状どうでしょうか。</p>
		副市長	<p>会長がおっしゃるように高齢の方が利用しやすいようにということで、登録の仕方から乗り方までの動画を作成したり、ご要望があった地区については、職員が出向いて説明をして利用促進を図っているところです。</p> <p>当初は一日あたり 50 人程度でしたが、現在は 70 人以上で好評を得ている状況です。</p>
		委員	<p>26 番の自主防災組織の充実について、結成率 80%以上を目指すとなっています。数を作るのが目的となっていますが、中身の充実がもっと大事ではないでしょうか。うちの地域で確認すると自主防災組織の現状を調査されたような形跡が見当たらないので、ぜひ市がリードして頂いて、何かあったときに間に合うように、ご指導や、ご協力をお願いしたいと思います。</p>
		副市長	<p>今年の 1/1 に能登半島地震が発生し、三国地区では津波警報が発令され、防災無線等で避難のお知らせをさせていただいたところです。早速、三国コミュニティセンター、三国北、南小学校において皆さん避難していただいたのですが、職員の招集に時間を要するなどしたことに関してご迷惑をおかけしたと反省しているところでございます。たくさんのご意見をいただき、今後の防災組織体制について検討していきたいと思っております。</p> <p>自主防災組織の充実については、自治会 439 のうち組織数は 295 となっており、この組織率を上げていくのもひとつですし、中身の充実についてもとても大事だと思っております。</p> <p>これまでも予算の中で活動に対する補助事業もあり、上限 15 万円、1/2 の助成を通して、組織の活性化を図っていただいております。今後も引き続き、今回の地震を教訓にして中身のレベルアップを図ってまいります。</p>
		井上会長	<p>今回の能登半島それぞれの自主防災組織がうまく機能したところもあれば、そうでなかったところもあろうかと思えます。良い事例や課題などは個々の自主防災組織だけで持っていてはどうしていいかわからないと思いますので、市が間に立ってそういったものを共有する形でそれぞれの自主防災組織がどう進めていくといいかを促すような役割を果たしていただければと思います。</p>
委員	<p>防災組織について、自分の家を守る、自分の命を守るのが精一杯で、自治会の組織としてみんなで守るのは少なかったと聞いておりました、なかなか組織を作って訓練をやったからうまくいくのではなく、地元の自</p>		

II 会議	3 協議事項 (1) 坂井市行政改革の 取り組み状況につ いて	委員	<p>治会の中で努力するべきものと思っております。</p> <p>避難所に避難できる人数も決まっていると思います。</p> <p>市の方では講座などを設けていただくとか、気運を高めていただく役目をしていただくといいかと思っております。</p>
		副市長	<p>磯部地区では、みなさん意識が高くて、地域防災計画を策定していただきまして、先進的な取り組みをしております。市民の皆さんが、地域を知っていただいた上でいざとなった時にどうするといった内容で策定して頂いております。</p> <p>行政だけではできないこともありますので、自助、共助、公助の中で皆さんに力をお借りしながら進めていきたいと思っております。</p>
		井上会長	<p>行政改革の一環ではありますが、市民と行政との役割分担の中で防災は成り立っていますので、コミュニケーションをとりながら進めていただきたいと思います。</p>
		委員	<p>コミュニティバスの基幹ルートですが、一度乗って見たのですが、清永の次に止まるのが上兵庫で、いねすや市役所には止まらず JR 丸岡駅に行ってしまうので、いねすや市役所の方にも停留所があったらいいのではと思います。</p> <p>また、池見でとまらずに三国まで行ってもらえば、春江等に住む三国高校の生徒が利用しやすいと思います。</p> <p>利便性を考えるとどうかなと思いますので検討していただけないかなと思います。</p>
		副市長	<p>路線の設計段階で、イータクと今までの基幹と接続ルート全体の整理をしようということで、今まで利用されてきた方へアンケート調査をしながら路線の原案を決定した経緯がございます。</p> <p>その中で、えちぜん鉄道とリンクできればそちらの利用もしやすくなるのではないかと、そちらを利用しながらイータクや路線バスの利用に繋がるのではないかと考えています。実際に運行しながら、これからその辺の見直しも併せていろんなご意見をいただいて次に繋げていきたいと思っています。</p>
		井上会長	<p>ご担当の部署にもそういった意見が届いているかと思っておりますので、今回の意見も加えていただいて、全体の中で整理していただければと思います。</p>
		委員	<p>イータクの関連になりますが、今まで近所の方と誘い合っって一緒にコミュニティバスに乗ってアミなどに買い物に行っていた方から、バスがなくなって近所の方との交流の機会がなくなったと聞いています。</p> <p>また、課題解決型の地域づくりというのは重要なことであり、自分も研修等にも参加したが、それを拡大しよ</p>

II 会議	3 協議事項 (1) 坂井市行政改革の 取り組み状況につ いて	委員	うとすると積極的に手を上げるゆとりがない状況の中、次の世代に継承するためにもう一步すすめる方法がなかなか見つからないので、良い事例があったら教えていただきたいです。
		副市長	<p>イータクの関係では定員人数の中で一緒に同乗していただけるといいかなと思っています。</p> <p>費用の面では、今までの基幹、接続ルート全体の費用を超えない範囲で、路線化する中で土日の運行を行うなど見直しを図ってきたところ。不便になった一方で土日も使えるといったように補完されている部分もありますので、運行しながら現状の仕組みを変えられるところは変えていけたらと考えておりますので、またいろんなご意見を伺いたいと思っております。</p> <p>また、課題解決型については、空き家対策や団体の担い手不足など地域のいろんな課題についてみんなで解決していこうという手法であります。</p> <p>集落の実情ごとに、またその解決に向けた手法も変わっていくという部分もあると思います。</p> <p>全国的な先進例、他地区での事例の情報提供、情報交換を行っていききたいと思っております。</p>
		委員	<p>防災に関することですが、この前の地震の時に 2、30 人小学校に集まったのですが、校長が来られたので開けてもらって、入ったら寒いので隣のコミセンに移動した状況です。</p> <p>以前は段ボールベッドなどを購入していたのですが、この前の能登の状況をみると段ボールの時代ではないかと、室内のテントなどを使用していました。ただそれも今発注をしても 8 月にしか届かないという状況です。計画を立てても、これだけやっておいたら何とかなるといことはなく形式的なことで終わってしまうと思います。何とかそれをみんながいざという時に動けるようになるといいかなと思います。</p> <p>57 番のことでお聞きしたいのですが、LINE の公式アカウントについてなどは、坂井市の HP を見れば、動画で見ることができるのかをお聞きしたいです。</p>
副市長	<p>避難所運営の訓練をしていますが、いざとなったら混乱してしまうのが現状です。まずはご自身の命を守っていただくことが大事です。4 月に入りましたら、防災ハンドブックを全戸配布する予定をしております。まずはご家庭で防災会議をしていただいて、家族相互の安否確認や集合場所の確認等もお話しをしていただきたいと思います。</p> <p>防災の出前講座もしておりますし、地域で R5 では 8</p>		

II 会議	3 協議事項 (1) 坂井市行政改革の 取り組み状況につ いて	副市長	カ所、避難所開設マニュアルを作成していただいております。防災計画とは別にコミセンやまち協単位でマニュアルを作成したりとそういうことを重ねていきながら地域の皆さんの意識啓発に繋げていきたいと思っております。
		財政課長	公式 LINE の追加方法はホームページに載っています。また、イータクについてはホームページで「イータク」で検索して頂くと公式ユーチューブの動画で登録方法や乗り方などが見ることができるようになっています。
		委員	坂井市では付加価値を高める施策に力を入れて頂いているわけですが、一方で商工会としては、インボイス制度が始まり、人材不足や資材の高騰の中、商品の販売価格に上乗せできるような状況ではないのが事実ですが、政府は賃金アップを盛んに言われています。特にインボイス制度に関してはどういった影響があるのかはこれから出てくることだと思いますが、そういうことも含めたいろんな施策のご協議をさせていただくことがあるかと思っております。 新幹線開業に伴う県外への販売経路の拡大についての支援などもまたご協議させていただきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。
		副市長	インボイス制度や人材不足等の現状の中、令和6年度の当初予算の中で副業人材の活用を計上しておりますので、またご活用いただきたいと思っておりますし、国の流れから波及して地元の商工会の施策についても、またご協議させていただきたいと思っておりますのでよろしく申し上げます。
		井上会長	皆様から一言ずつご意見いただきましたが、追加でご意見いかがでしょうか。 よろしいでしょうか。 皆さんから頂きましたご意見を、行政改革の推進に役立てて頂き、来年度に生かして頂ければと思いますのでよろしく願いいたします。 それでは次の議題に入らせていただきます。 公共施設マネジメントでございます。 事務局から説明をお願いします。
3 協議事項 (2) 公共施設マネジメ ントについて	事務局	【資料2】公共施設マネジメントについての説明	
	井上会長	皆様が日ごろの暮らしの中で使っておられる施設もありますし、身近なところだと思います。今後の人口減少時代に合わせて縮減していかなければならないという中でどのような状況かというご説明だったかと思っております。 この点について質問がございましたらお願いします。	
	井上会長	では私の方から質問させて頂きたいと思っております。なか	

II 会議	3 協議事項 (2) 公共施設マネジメントについて	井上会長	<p>なか縮減が進んでいないという実状がある一方で、当初予定になかった新しい施設を整備している状況もあります。そういった要素を加味しなければいけないということですが、令和7年度第1期末まであと2年あります。それまでの見通しとして、例えば第1期末の施設面積377,564㎡となっていますが、その数字が実現できそうなのかどうか、さらに先ほどおっしゃっていた、新しく建てたものが予定になかったので、これを除けば実現できるというふうな形になっているのかどうか、そのあたりを少しご説明いただけますでしょうか。</p>
		行政改革参与	<p>すでに用途廃止している施設で解体していない施設がございます。それを全部あわせると、12,000㎡ほどありますのでだいたいこれに近づく形になります。まだ解体までの年数がありますので、到達しない可能性もありますが、順次解体していけば限りなく近づくと思っております。</p> <p>新幹線開業とともに観光施設については、丸岡観光情報センター、東尋坊ビジターセンターの建設が予定されていますのでその面積については増えていくと思えます。時代とともに、施設の配置やどのように活用していくかということも踏まえて、公共施設マネジメントの個別施設計画については、計画変更もしていく必要があるのかなと感じております。</p>
		井上会長	<p>用途廃止していれば、その維持管理費用はかからないのかなと思えますので、公共施設の縮減が維持管理費用の削減にあるのであれば、廃止した時点で目標達成していると判断できるのではないかと思います。一方で、観光に関する新しい施設については、これからの坂井市発展のために必要な施設というのは理解できますが、それに見合った成果が見えてくるというのが論点になると思えますので、そこはしっかり実現していただければと思います。</p>
		委員	<p>坂井町の屋内スポーツセンターが改修され、全天候型になると聞いています。少子化が進んでいく中で子ども関係の施設を建てて力を注ぐということに対して、あそこは高齢者がよく使っていると思いますが、高齢者が使う場所がなくなるという意見が出ているのでその辺の考え方をお聞きしたいです。</p>
		副市長	<p>屋内スポーツセンターでは現在ゲートボール、グラウンドゴルフ等で活動して頂いているのですが、そこを子どもたちの全天候型の遊び場に用途を変えていこうということで、令和7年度から工事に入ります。子ども家庭庁が出来まして、手厚い施策をすすめることも相まって</p>

II 会議	3 協議事項 (2) 公共施設マネジメントについて	副市長	子どもたちの居場所づくりを目的として建設を予定しています。現在、活動されている方については、東十郷公園において屋根付きの整備を令和7年度に合わせるような形で予定していますので、なるべく使用できない期間がないように進めていきたいと思っております。
		井上会長	他にいかがでしょうか。 それでは公共施設に関しましては、今後の計画を作って頂く中でまたご協議いただければと思います。 最後に令和6年度当初予算の概要についてです。 事務局から説明をお願いします。
II 会議	3 協議事項 (3) 令和6年度当初予算の概要について	事務局	【資料3】 令和6年度当初予算の概要について説明
		井上会長	まもなく新年度を迎えますので、新年度からスタートする予算の説明でした。 今の説明に関しましてご質問ありましたら、お願いします。
		井上会長	特定目的基金の取り崩しについては充当先の事業があると思いますが、財政調整基金を結構取り崩しをされているような数字になっています。市税の減少や物価高騰の影響もあると思いますが、今回の規模の取り崩しを今後も続けていって大丈夫なのか、ということが1点です。もう1点は金利が上がりそうだということで、国債や地方債の償還への影響をどのように考えておられるかをお聞きしたいと思います。
		財政課長	財政調整基金残高は令和4年度までは決算額、令和5年度は決算見込み額、令和6年度は予算額を記載しております。例年基金取り崩しが10億を超えることは、ここ数年では無く、比較的大きい取り崩し額となっています。 一般会計の説明にもありましたが、人件費の増や物価高騰の影響で経常経費が増加しているのが主な原因で、公債費の増加も原因の一つです。例年、決算ベースでは基金の取り崩しは、繰り戻しができていますので、一定の額は繰り戻すことができると考えています。 財政調整基金の残高の目標額であります標準財政規模の10%確保に向けて、持続可能な財政運営に取り組んでいきます。
		委員	資料の東尋坊、丸岡城の説明をお願いします。
		財政課長	【資料3 (参考)】 P5～P7 を説明
		委員	東尋坊タワーはなくなるのですか？
		財政課長	東尋坊タワーはなくなりません。
		委員	空き家対策のプラットフォームはどのようなことを考えておられますか？

II 会議	3 協議事項 (3) 令和 6 年度当初予算の概要について	財政課長	【資料 3 (参考)】 P27 を説明
		委員	高齢者だけの家が多いですし、空き家も増えていくと思いますので、今後は解体して撤去という方法を考えていくことが必要かと思います。
		井上会長	解体等も空き家対策のひとつとして、取り組まれることも必要と思いますので、ご意見として今後参考にさせていただきたいと思います。 他にご意見いかがでしょうか。 本日の議題は以上となります。 その他にみなさまご質問ご意見ありますでしょうか。 年度末ということでお忙しい中たくさんのご意見をいただきましてありがとうございました。来年度もまた行政改革の実行にむけてよろしく願います。
		財政課長	井上会長ありがとうございました。 最後に新開副市長より一言ご挨拶申し上げます。
III 閉会	5 閉会	副市長	閉会にあたりまして一言お礼のご挨拶を申し上げます。本日は大変お忙しい中、貴重なご意見を賜りましてありがとうございました。頂戴いたしました貴重なご意見については、今後行政改革に反映し、また所管課への情報共有をさせていただきます。今後なおいっそう行政改革にむけて取り組んでまいりたいと思っております。市民のみなさまのサービス向上、福祉向上に必要な新たな施策の推進、安定的で効率的な行政運営をおこなうためのしっかりとした財政基盤をつくっていくことが重要であります。これまで取り組んでまいりました事業や公共施設の在り方を見直すためのスクラップアンドビルドが必要不可欠であると思っております。 委員の皆様にはこの 3 月を節目としまして、2 年間の任期の一区切りということで、これまで大変お世話になりました。 これまでのこの行革推進協議会におきまして、委員の皆様からいただきました貴重なご意見や具体的な取組を今後より進めてまいりたいと思っておりますので引き続きお力添えをいただきたいようお願いを申し上げまして、甚だ簡単ではございますが、お礼のご挨拶に代えさせていただきます。 これまで本当にありがとうございました。
		財政課長	本日の会議内容につきましては、会議録を作成いたしまして委員の皆様にご確認いただいた後に市の HP に掲載させていただきます。 以上をもちまして、第 9 期最後の行政改革推進協議会を終了とさせていただきます。 ありがとうございました。

